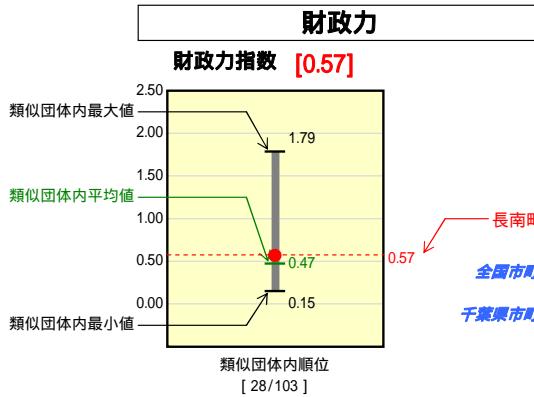


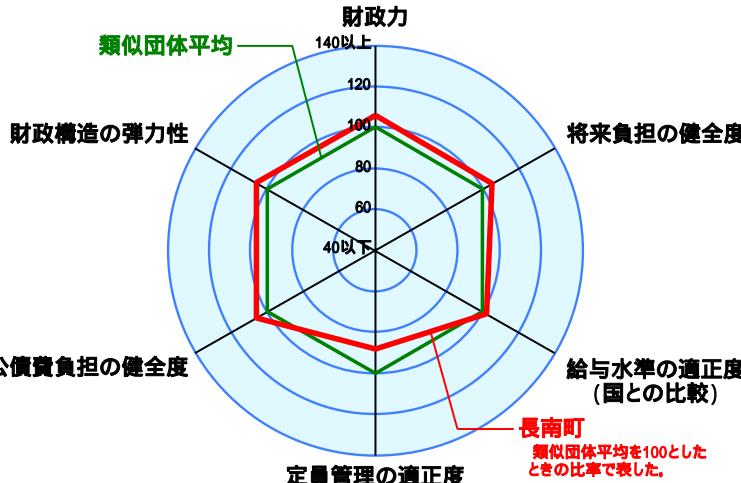
市町村財政比較分析表(平成16年度決算)



千葉県 長南町

人口
面積
歳入総額
歳出総額
実質収支

10,300 人(H17.3.31現在)
65.38 km²
5,294,943 千円
5,052,737 千円
223,306 千円



分析欄

【財政力指數】に4年間で連続した伸びを見せており、類似団体平均を上回る0.57となっている。管理職を中心とした全体体制による税収収率向上への取り組み(現年課税分前年度比15ポイント増)や、徴収業務の強化による大口滞納の整理(滞納額越分年間比34.2ポイント増)の結果等が要因として挙げられる。定員管理、給与の適正化等への取り組みによる歳出削減を実施とともに、税収収率の向上(平成17年度見込み90.5%から平成16年度90.9%へ)を中心とする歳入確保に努める。

【経常収支比率】類似団体平均を上回る税収等により平均を下回っているが、比率は悪化している(対前年度比6.7ポイント上昇)。人件費に係る比率が38.6%と高い水準にあるため、集中改革プラン並びに定員適正化計画に基づき、職員数を5年間で10名(約6%)削減する。また、平成18年度においては、給与の削減(特別職平均10.5%、一般職平均7.5%)などの義務的、経営的経費の削減に努める。

【起債制限比率】平成18年度・平成19年度に予定する長南中学校校舎等改築事業を見込んだ中で、普通建設事業の圧縮(5年間で12.1%)を図ってきたことにより、類似団体平均を下回る7.5%となっている。しかししながら、平成16年度においては、前年度に比較して4.0ポイント上昇しており、近年上昇傾向にある。今後は、緊急度・重要度を考慮した事業の選択により、起債に大きく(轍をこなす)財政運営に努める。

【人口1人当たり地方債現在高】17年大規模事業が少なかったため、現在のところ類似団体平均を下回る384,070円となっている。今後、平成18年度・平成19年度においては、長南中学校校舎等改築事業を予定しており、新規の地方債発行(612百万円)が見込まれる。このことから、他事業における地方債の発行を抑制(平成17年度償還見込み元金310百万円を上限)し、類似団体を上回ることがないよう、財政の健全化に努める。

【ラスパイレス指數】実施済の給与削減(管理職員の管理職手当のカット(課長職10% 8%、補佐職: 8% 4%など))により、類似団体では中位グループに位置しているが、今後も引き続き、給与の縮減に努めている。更に、この水準を維持し、高い目標を実践しているため、第2次長南町行財政改革「集中改革プラン(5ヵ年計画)」に基づき、現行支給している管理職手当の1%カット、職員の給与本給月額のカット(1% ~ 3%)、期末手当0.7月分カットを実施し、可能な限りの給与費の削減を行なう。

【人口1,000人当たり職員数】第2次定員適正化計画(平成14年度~18年度)では、平成17年1月1日現在の適正化職員数167人に対し、168人と目標職員数を1名下回る形で審査の実績を得られ、上げて来たものの、類似団体と比較すると突出して多くなる傾向がある。今回の集中改築プランの策定に伴い、併せて第3次定員適正化計画(平成18年度~22年度)を策定し、リックする形で見直しを図る。この間、新規採用職員の採用確保の継続を中止することの検討や、勤務超過、早期退職による定員適正化を進め、この5年間で純減目標10名(約6%)の減となる定員削減を実現する。

